

令和7年6月20日

まちなか万博事業応募申請書

泉大津市長様

代表者の個人印又は
●●会長の印を押印。
※シャチハタ又は団体印のみは不可

団体名 泉大津●●●推進協議会

住 所 泉大津市○○町10番10号

代表者氏名 泉大津 太郎

印

まちなか万博事業を実施したいので、次のとおり申請します。

事業の名称	泉大津●●●フェスティバル									
事業の目的	<p>ウ まちのにぎわい創出 オ 地域産業の振興</p> <p>以下の中から、事業の目的としてあてはまるものを選んでください。複数該当する場合は、最もあてはまるものから順に記載下さい。なお、いずれにも該当しない場合は補助対象事業とはなりません。（交付要綱第3条第3号）</p> <table> <tbody> <tr><td>ア 大阪・関西万博のテーマや理念と合致</td><td>イ 全国共通の社会課題の解決</td></tr> <tr><td>ウ まちの賑わい創出</td><td>エ 市の魅力向上</td></tr> <tr><td>オ 地域産業の振興</td><td>カ 文化、芸術の振興</td></tr> <tr><td>キ 次世代の育成</td><td>ク 環境保全</td></tr> </tbody> </table>		ア 大阪・関西万博のテーマや理念と合致	イ 全国共通の社会課題の解決	ウ まちの賑わい創出	エ 市の魅力向上	オ 地域産業の振興	カ 文化、芸術の振興	キ 次世代の育成	ク 環境保全
ア 大阪・関西万博のテーマや理念と合致	イ 全国共通の社会課題の解決									
ウ まちの賑わい創出	エ 市の魅力向上									
オ 地域産業の振興	カ 文化、芸術の振興									
キ 次世代の育成	ク 環境保全									
<p>【上記を選択した理由】</p> <p>泉大津市の地場産業である繊維の織りの技術を体験するワークショップを通じて、地域産業の魅力の発信と新たなコミュニティの形成を図る。さらに、積極的な広報を実施することで市内外からの参加者を呼び込み、まちのにぎわいづくりと交流人口の増加につなげる。</p>										
連携団体	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り (団体数) 団体)									
補助金申請予定額	500,000 円									
【コアイベント】										
イベント名	文化継承展示・交流会									
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規イベント <input type="checkbox"/> 既存イベント (既存の場合は下記も記入) 拡充点： <p>単に、これまで参加者が作成した作品を展示するだけではなく、作成者や観覧者が交流会する機会を提供することで新たなコミュニティの形成につなげる点が新しい。</p>									
予定期日	令和7年9月21日(日)									
予定場所	テクスピア大阪									
参加費等	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料()円)									
内容	概要： これまで実施してきたワークショップで参加者が作成した作品を展示するとともに、泉大津市の繊維産業の歴史を紹介するパネル展示を行う。また、「交流サロン」を併設し、ワークショップ参加者や観覧者が									

<p>事業の概要、対象者、周知方法、今後の事業展開を記載してください。</p>	<p>交流できる場をつくる。</p> <p>対象:ワークショップ参加者及び観覧者(市内・市外在住者)</p> <p>周知方法:チラシ、団体アカウント SNS、団体ホームページ、展示会場</p> <p>前での案内</p> <p>今後の事業展開:今回の展示会を通じて、観覧者に泉大津市の織維の織り技術を知ってもらうことで、ワークショップへの参加者を増やし、団体の活動の活性化を図る。また、作品を増やすことでさらに大規模な展示会を開催し、まちのにぎわいづくりや泉大津の織維産業の魅力を PRする。</p>
【オリジナルイベント】	
<p>イベント名</p> <p>区 分</p> <p>拡充点の詳細を記載してください。</p> <p>予定日</p> <p>予定場所</p> <p>参加費等</p> <p>コアイベントと同様の項目について記載してください。</p>	<p>伝統文化体験ワークショップ～未来へつなぐ織りの技～</p> <p><input type="checkbox"/> 新規イベント <input checked="" type="checkbox"/> 既存イベント (既存の場合は下記も記入)</p> <p>拡充点 : ②規模及び対象の拡大、③ 内容の質的向上</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>以下の中から拡充点として2つ以上、あてはまるものを選んでください。(③内容の質的向上が特に顕著にみられる場合は1つでも可となる場合があります。) なお、いずれにも該当しない場合は補助対象事業とはなりません。(交付要綱第3条)</p> <p>①目的・理念の発展性、②規模及び対象の拡大、③内容の質的向上、④連携の強化及び拡大</p> </div> <p>元ザインの専門講師を招聘し、よりデザイン性の高い作品が作成できるようになるとともに、本市の織維製品の魅力を多くの人に知ってもらうため、市外からの参加者を増やすべく、イベントの告知範囲を拡充する。</p> <p>令和7年9月14日(日)</p> <p>テクスピア大阪</p> <p><input type="checkbox"/> 無料 <input checked="" type="checkbox"/> 有料 (500円)</p> <p>概要:泉大津市の織維産業の歴史を学ぶとともに、元ザインの専門講師を招聘し、よりデザイン性の高い作品を作成する織機体験ワークショップを開催する。</p> <p>対象:小学生以上の市民</p> <p>1回につき10人程度</p> <p>1回2時間×3枠で合計30人を予定 ※先着順</p> <p>周知方法:チラシ、団体アカウント SNS、団体ホームページ、市外施設へのチラシの配架</p> <p>今後の事業展開:市外からの参加者を増やすことやクオリティの高い作品が作成できるようにすることで、当該ワークショップへのさらなる参加者増につなげ、まちのにぎわいづくりや泉大津の織維産業の魅力を PRする。</p>

担当者 氏名	泉大津 花子	電話番号	0725-●●-○○○○
担当者 Eメール	hanako.izumiootsu@example.com		

(別紙1)

収支予算書

応募申請書の団体名・事業の名称と
同様にしてください。

団体名	泉大津●●●体験推進会	
事業名	泉大津●●●フェスティバル	

○収入の部

項目	予算額(円)	内訳
補助金	500,000	まちなか万博事業補助金
参加費・入場料	50,000	ワークショップ参加費 500円×100人
協賛金		
主催者負担	50,000	団体自己負担分
		支出の部の合計金額と一致するようにしてください。
合計	600,000	

○支出の部

報償費の全体額は120,000円、このうち補助対象経費に該当する額は60,000円という場合はこのような記載になります。

項目	予算額(円)	内訳
報償費	(60,000) 120,000	外部講師謝礼 20,000円×4名×1.5日分
旅費	(14,000) 24,000	外部講師交通費往復 6,000円×4名
需用	消耗品費 (50,000) 80,000	装飾用品 50,000円(のぼり、横断幕) 受付用品 30,000円(名札、ファイル等)
	印刷制本費 (45,000) 45,000	チラシ印刷 30,000円(A4カラー5,000部×@6円)+ポスター印刷 15,000円(A2サイズ50枚×@300円)
数量や積算根拠などはできるだけ詳細に記載ください。(別添の見積等に代えても問題ありません。)		()
役務費	通信運搬費 (15,000) 15,000	郵送料 5,000円(案内状発送) 宅配便 10,000円(資材運搬4回×@2,500円)
	保険料 (8,000) 8,000	イベント保険料 8,000円(参加者200人想定、2日間)
	()	
使用料・賃借料	(258,000) 258,000	会場使用料 180,000円(テクスピアホール2日間)+音響設備レンタル 48,000円+テーブル、椅子等レンタル 30,000円
備品購入費	(50,000) 50,000	展示用パネル 50,000円 管理責任者:泉大津太郎 保管場所:○○倉庫 管理方法:専用ケースに収納して保管
合計	(500,000) 600,000	

※()内は

助成対象経費の内書きを記入

備品を購入する場合は、その管理責任者・

保管場所・管理方法の詳細が必要です。

()の外に事業全体の経費の合計を記入し、
()内に助成対象経費の合計を記入します。

単体団体用

(別紙2)

団体概要書

応募申請書の団体名と同様にしてください。

申請団体（主幹団体）について

ふりがな	いづみおおつ●●●たいけんすいしんかい
団体名	泉大津●●●体験推進会
ふりがな	いづみおおつ たろう
代表者氏名	泉大津 太郎
団体構成員数	18名
設立目的	泉大津市の伝統文化の継承と新たな文化体験の創出を通じて、地域の文化振興と市民の文化的素養の向上を図り、地域コミュニティの活性化に貢献することを目的とする。
主な活動場所	テクスピアホール、市内公民館等
会費	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(年会費2,500円)
入会資格	泉大津市内在住、在勤、在学者で伝統文化の継承や文化体験活動に興味のある方。年齢制限なし。(未成年者は保護者の同意が必要。)
これまでの主な活動実績	令和5年度:「文化継承ワークショップ」実施(毛布製織体験等、参加者80名) 毎月第2・4日曜日:定例文化体験活動(公民館等)

※1 団体の定款、規約又は会則、団体名簿（構成員又は役員）など、団体の概要がわかる書類がありましたら添付してください。

※2 事業報告書、収支計算書など、団体の経営及び活動状況がわかる書類がありましたら添付してください。

※3 連携体制に関する合意書や協定書等の書類がある場合は併せて添付してください。

(別紙2)

団体概要書

応募申請書の団体名と同様にして
ください。

申請団体（主幹団体）について

ふりがな	いづみおおつ●●●たいけんすいしんかい
団体名	泉大津●●●体験推進会
ふりがな	いづみおおつ たろう
代表者氏名	泉大津 太郎
団体構成員数	18名
設立目的	泉大津市の伝統文化の継承と新たな文化体験の創出を通じて、地域の文化振興と市民の文化的素養の向上を図り、地域コミュニティの活性化に貢献することを目的とする。
主な活動場所	テクスピアホール、市内公民館等
会費	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(年会費2,500円)
入会資格	泉大津市内在住、在勤、在学者で伝統文化の継承や文化体験活動に興味のある方。年齢制限なし。(未成年者は保護者の同意が必要。)
これまでの主な活動実績	令和5年度:「文化継承×デジタル体験イベント」実施。 (参加者80名) 毎月第2・4日曜日:定例文化体験活動(公民館等) 月1回:未来技術研究会

※1 団体の定款、規約又は会則、団体名簿（構成員又は役員）など、団体の概要がわかる書類がありましたら添付してください。

※2 事業報告書、収支計算書など、団体の経営及び活動状況がわかる書類がありましたら添付してください。

※3 連携体制に関する合意書や協定書等の書類がある場合は併せて添付してください。

連携団体用

(別紙2)

団体概要書

連携団体について（※連携応募する場合のみ、連携団体ごとに提出）

ふりがな	いづみおおつ●●●しんこうかい
団体名	泉大津●●●振興会
所在地	〒595-●●● 泉大津市○○町1丁目1番1号
ふりがな	おおつ はなこ
代表者氏名	大津 花子
団体構成員数	30名
設立目的	泉大津市内の商店街の発展と地域経済の活性化を図り、市民の利便性向上と地域コミュニティの形成に貢献することを目的とする。
主な活動場所	泉大津商店街、市内商業地域他
会費	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(月会費 3,000円)
入会資格	泉大津市内で商業を営む事業者及び市内商店街区域内で事業活動を行う者
これまでの主な活動実績	令和5年度：「商店街活性化イベント」月1回開催 通年活動：商店街美化活動、共同販促活動、地域安全パトロール
連携内容・役割	・「泉大津伝統文化×未来体験フェスティバル」での伝統工芸実演ブース設営 ・地域事業者・職人との調整・協力依頼 ・当日運営スタッフの派遣(6名程度)
申請団体との連携活動実績	・令和5年度10月：「文化継承×デジタル体験イベント」での商店街会場提供 ・定期的な地域文化振興に関する情報交換会の実施(年6回) ・合同イベント企画・運営(年2回)

※1 団体の定款、規約又は会則、団体名簿（構成員又は役員）など、団体の概要がわかる書類がありましたら添付してください。